

お知らせ

2015年2月

～今こそ未来(みらい)に投資 輝きつづけるための資産運用～
GS年金型投資戦略ファンド 愛称:みらいラップ
積極プラン(年2回決算)/安定プラン(年2回決算)/安定プラン(毎月決算)
3月16日より募集開始

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(所在地:東京都港区)は「GS年金型投資戦略ファンド 愛称:みらいラップ 積極プラン(年2回決算)/安定プラン(年2回決算)/安定プラン(毎月決算)」の3ファンド(以下、みらいラップ)を4月21日に設定、運用を開始する予定です。募集は3月16日より株式会社千葉銀行にて行います。

当ファンドは、世界の株式や債券、その他の資産(リート、インフラ、コモディティ等)に幅広く分散投資を行い、資産価値の向上を追求します。運用はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのマルチ・アセット運用専門チームであるグローバル・ポートフォリオ・ソリューションズ(GPS)が行います。GPSはファイナンス理論、数学、物理学、工学、法学、会計学、コンピューター・サイエンス、アクチュアリーといったさまざまな分野の専門家集団から構成され、世界の機関投資家へ運用ソリューションを提供しております。

お客様のライフステージ、または運用目的に合わせた複数の運用プランをご用意しました。年金をもらうのはまだ先だけど老後の生活には不安を感じる現役世代のお客様向けの「積極プラン(年2回決算)」と安定的に資産形成を図りたい退職世代のお客様向けの「安定プラン(年2回決算)/安定プラン(毎月決算)」がございます。

ごあいさつ

この度設定させて頂くみらいラップは、弊社グループで機関投資家のお客様向けのマルチ・アセット運用を行うグローバル・ポートフォリオ・ソリューション(GPS)チームが運用を行う国内で初の個人向けファンドです。

過去の様々な市場の変化・危機を経て、世界の機関投資家にマルチ・アセット運用を提供し討議する中で、資産配分についての知見を進化させて参りました。

そのような経験やアイデアを、今回のファンドを通じて個人投資家の皆様にお届けできることを嬉しく思っております。販売会社様、投資家のお客様の投資信託の中のコアとしての役割を果たすべく、グループとして全力で運用に当たって参ります。



代表取締役社長
桐谷重毅

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社は、1996年2月6日に設立、2002年4月1日にゴールドマン・サックス・アセット・マネージメント・ジャパン・リミテッドと統合し、「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社」として発足、国内外の株式や債券、為替さらには不動産証券、ヘッジファンドなどの代替投資を含め世界の幅広い資産クラスにおいて、様々な運用を提供しております。ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントは、世界の個人投資家の資産運用や機関投資家、政府系機関の資産運用を行っております。ゴールドマン・サックス・グループの長い歴史と豊富な実績に裏付けられたノウハウ、世界を結ぶグローバル・ネットワークと人的資源、そして最新の投資技術と世界的な調査能力を十分に活用して、お客様のお役に立つサービスをお届けするよう努めております。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本証券投資顧問業協会

ファンドの特色

ファンドのポイント

1 グローバルの経済成長を収益の源泉として、幅広く分散投資を行います。

※マザーファンドを通じて、日本を含む世界の株式、債券、通貨、不動産投資信託(リート)、コモディティ、マスター・リミテッド・パートナーシップ(MLP)およびヘッジファンド等のさまざまな資産および投資手法を活用する投資信託証券に分散投資を行い、資産価値の向上をめざします。ただし、上記すべての資産に投資するとは限りません。

※運用目的の異なる複数のプランがあります。

積極プラン(年2回決算)／安定プラン(年2回決算)／安定プラン(毎月決算)

※実質外貨建資産については、投資判断により対円での為替ヘッジを行うことがあります。

2 市場の下落に備え、資産価値の減少リスクを抑制することをめざします。

3 市場環境等の変化に応じて、柔軟に投資対象、投資手法、配分比率を見直します。

市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

ファンドの費用 ■購入時手数料／上限3.24%(税抜3%) ■信託財産留保額／なし ■運用管理費用(信託報酬)／年率1.539%(税抜1.425%) ■その他費用・手数料／監査費用、売買委託手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から支払われます。

ファンドのリスクについて 投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。信託財産に生じた損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。本ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「株式投資リスク(価格変動リスク・信用リスク)」「債券投資リスク(価格変動リスク・信用リスク)」「リート投資リスク」「MLP投資リスク」「コモディティ投資リスク」「為替変動リスク」「ハイ・イールド債券への投資に伴うリスク」「新興国への投資に伴うリスク」「ヘッジファンド等への投資に伴うリスク」「本戦略に伴うリスク」などがあります。

本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した販売用資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。本ファンドは値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。